

写真で見る今年のクリニック&いろり庵

2月



職員AKBショー



ひな祭り

3月



江の博覧会参観



鬼は〜外！ 福は〜内！



草野川岸で



養老公園にて

お花見

7月



みんなで
かしわ餅作り



夏といえば
スイカ割り

10月



ボランティア
さんによる
腹話術

11月



いろり庵遠足



歌とフラダンス
に包まれて



年末ご挨拶

紅葉
綺麗でした。



2011 年も残りわずかとなりました。これから、寒さも一段と厳しくなっておりますが、地域の皆様には、健康に十分ご留意をいただき、ご家族ともども輝かしい新年をお健やかに迎えにいただけますことをお祈り申し上げます。

医師がこのような判断学を学ぶ機会
はこれまで少なく、さらには「患者さ
んに判断能力があるかどうか評価す
る」正式な教育はほぼ皆無です。アメ
リカで行われた研究でも、法律家と精
神科医の評価で26%の患者さんが複雑
な医療判断をする能力がないと判明し
た一方で、その患者さんに判断能力が
ないことを認識していた医師は58%の
みでした。三人寄れば文殊の知恵、わ
からない時にはよくご相談を。

検査や治療方針を患者さんご自身
が中心となって決定するようになりま
したが、かなり難しい判断を必要とす
ることがあります。なお、例題ではBの
治療法が計算上は優れていますが、実
際の判断には費用や治療による苦痛な
ども絡んで簡単には答えが出せませ
ん。

仮に、あなたが難しい病気になった
とします。治療法は2つのどちらか、
Aという治療は半分の方は5年生きら
れるが残りの半分は2年以内に亡く
なってしまう、Bという治療なら10%
の方は10年生きられるが90%は3年以
内に亡くなってしまう、さあ、どちら
の治療を選びますか？

【臨床判断学】

医者が教える
健康あれこれ

いにし

題字：角川誠様

2011年12月号

第62号

あざい
リハビリテーション
クリニック

長浜市野瀬町828番地
TEL0749(76)8111

平成23年12月1日発行

クリニックからのお知らせ

<年末年始外来休診のお知らせ>

恐れ入りますが、12月30日(金)～1月3日(火)迄休診となります。
尚、1月4日(水)より通常通り診療いたします。

肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防する 肺炎球菌ワクチンをご存知ですか？

肺炎球菌ってなあに？

肺炎球菌は細菌やウイルスなど、目に見えない微生物の中のひとつです。肺炎球菌は健康な人の鼻や咽喉にもよく見つかりますが、症状に出ない人が多く、その様な人も体力が落ちている時やご高齢になって免疫力が弱くなってくると症状を引き起こします。肺炎球菌が引き起こす主な病気としては、肺炎、気管支炎などの呼吸器感染症や副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎、敗血症などがあります。

肺炎とワクチンについて

肺炎は、日本の死因第4位です。その中でも、肺炎が原因で亡くなる人の約95%は、65歳以上の高齢者です。肺炎は、病原菌が肺に侵入し、肺が炎症を起こして状態です。熱やせき、痰がでたり、呼吸が苦しい、胸が痛いなどの症状がおこります。

肺炎球菌ワクチンは、肺炎の中で最も多い原因である「肺炎球菌」を防ぐワクチンです。

接種により、約80%の肺炎の病原菌に効果だといわれています。

1回接種すると免疫効果は5年間有効といわれています。

肺炎球菌に対する免疫ができると、肺炎にかかっても軽い症状ですむ効果があります。

次の方には接種をおすすめします。

1. 高齢者(特に65歳以上の方)
2. 肺炎にかかりやすい人⇒慢性呼吸器疾患、心不全、腎不全、肝硬変、糖尿病、免疫不全症などの人

インフルエンザと肺炎球菌ワクチン

両方の予防接種を受けることで、より肺炎の予防効果があるといわれています。

ただし、**接種の間隔は6日以上あけて接種**してください。

接種ご希望の方は受付までお申し付けください。

内科外来担当医

	午前	午後
月	畑 9:00～12:00	畑 5:00～7:00
火	畑 9:00～12:00	畑 5:00～7:00
水	畑 9:00～12:00	畑 5:00～7:00
木	畑 9:00～12:00	下島 4:00～7:00
金	岡崎 9:00～12:00	岡崎 4:00～7:00
土	岡崎 9:00～12:00	交替制 3:00～6:30
日	交替制 10:00～13:00	

12月・1月の内科休診日

午前休診 ⇒12/20(火)、1/24(火)
※午後は通常通り外来行きます。
終日休診 ⇒12/23(金・祝)、12/30
～1/3(年末休み) 1/9(月・祝)

歯科外来 (予約制)

休診日 火曜日/金曜日/祝日

診療時間は内科と同じです。

※ 初診・急患は随時受け付けます。

皮膚科外来

毎週木曜日 午後4時～6時30分

12/29(木) 年末休み

神経内科外来

月1回土曜日午後と日曜日外来

12/3(土) 12/4(日)

1/7(土) 1/8(日)

整形外科外来 (予約制)

12/20(火)

1/24(火) 午前、25(水) 午前

※2012年1月より、午前中2日間の診察になります。

眼科外来 (予約制)

12/6(火) 1/7(火) 9時30分～12時

山菜採りや貝拾いなど、自然の恵みがおかずでした。松ぼっくり投げや木登りや、ちょうちよやトンボを捕まえたり、花を摘んで首飾りなどを作って遊びました。名古屋から来ていますが、実はあざいの方々と同じように自然に囲まれて育ちました。

今は、家族同然のフレット嬢もあざいへ一緒に連れて来て寮生活をしています。私たちのような姿で、ちよんちよんと跳ねながら芝生を散歩する姿、くりくりとした瞳で私を見つけるとくんくんと鼻を鳴らし甘えながら寄ってくる姿は、とても愛らしく私自身が癒されています。

自然と、命ある花や動物などが大好きな私です。姿を見かけたら、遠慮なく、気軽に声をかけて下さい。よろしく願います。

リレーエッセイ

こんにちは。滋賀県と愛知県を歩き来して6年が過ぎました。幼少時代、海と高い山に囲まれ、



橋爪 明美

無料送迎サービスのご案内

登録制

当院では、地域の患者様へのより良い医療、サービスの向上と平素の感謝の気持ちとして、無料送迎車を運行致しております。
安全には十分留意し運行致しますので、どうぞご利用ください。

● ご利用方法 ●

- ・無料送迎サービスご利用には事前申込が必要です。
その際初回のみ事務手数料 1000 円を徴収致します。
- ・当院へ通院される方のみのご利用とさせていただきます。
- ・ご利用日の前日若しくは当日朝 9 時までにご連絡下さい。
- ・お迎えのみ、お帰りのみのご利用もできます。
- ・お帰りは、乗車希望者の方の診療が終わり次第出発いたします。



詳しくは受付窓口 ☎76-8111 まで。

中学生による 職場体験



★利用者様と一緒におはざり体験中

中学生が職場体験に来られました。

11月7日～11月11日の5日間、浅井中学校2年生生徒3名が
当クリニックに来られ、デイケアで職場体験を行いました。

奥長さん
より

職場体験学習の時はお世話になりました。その後私達は
元気に過ごしております。今はテスト期間中なんで、部
活はしておりませんが、部活も頑張ります。柿はいい感
じの色になっております。

塚田さん
より

ぼくは、自分から進んですることを学びました。最初は
何をしたら良いのかわかりませんでした。でも四日目に
自分からやりたい事を言いやりきったときに達成感を感
じました。この体験を生活に活かしたいです。

高山さん
より

11月7日から11日まで職場体験でお世話になりました。
私は普段何げなく体を動かしたりしているけど、あたり
まえのことじゃないんだなとあらためて思いました。

認知症を知ろう！

③

認知症を疑ったら
一度は医師の診察を

先月号では認知症が年齢とともに増加し、今の日本の高齢者では稀な病気ではないことをお話ししました。では、お年寄りがぼけてきたら「年のせい」と放っておいて良いのでしょうか？決してそうではありません。

認知症の中にも少数ですが治るものがあります。特にある日急にぼけてきた或いは数週間～1ヶ月程度の間に認知症になった場合は、是非認知症に詳しい医師の診察を受けてください。感染症などの急性疾患やホルモン異常、ビタミン不足あるいは慢性硬膜下血腫などで認知症様の症状がみられることがあります（これは正確に言えば認知症ではありません）。また、時には薬物が原因で起こることもあります。薬を飲み始めてから様子がおかしいといった場合は、薬も疑ってみる必要があります。

残念ながら治らない認知症だとわかったとしても、生活環境の改善や薬物で進行を遅らせることができますし、今後の進行を予測して事前に対策を立てることができます。

歌声 ボランティア



通所リハビリ

からの お便り



伊吹山もうっすらと雪化粧を施し、肌に当たる風も冷たく感じ寒さも益々厳しくなってきた今日この頃です。

秋を感じる事が少ないままに、そろそろ冬支度に追われ何かと気忙しくなってきました。

さて、先頃当施設に長浜市相撲庭町で活躍されている



コーラスグループ【歌声ボランティア・たんぽぽ】の7名がお越し下さいました。主に懐かしの歌謡曲を美しい歌声に乗せて披

露して頂きました。

「北国の春」「瀬戸の花嫁」「帰ってこいよ」「青い山脈」など、皆様の耳に馴染みのある曲目の他、職員を巻き込んだのフラダンスショーもあり聞き応え、見応えのある楽しいひと時でした。

最後には参加者全員で「上を向いて歩こう」を合唱し終わりを迎えました。

利用者様のたくさん笑顔がありました。

またお待ちしております。



ボランティア通信



先日「デイに来られている方達とお話したりしたいです」とおっしゃられる方がボランティアで来て下さいました。朝から利用者の方たちと楽しそうにお話されていました。

お昼にはご飯を同じテーブルで食べて頂き、その後もお話を聞いたりされていました。利用者の方々はとても喜んでおられました。こういったボランティアの方がどんどん増えていくといいな・・・と思っております。

ボランティアは随時募集しています。興味のある方は一度クリニックにお電話ください。

お花ボランティア

今、クリニックの玄関には大きな菊とプランターの花が置かれています。この花はボランティアで近所の方が下さいました。



編集後記

早いもので今年も残すところ1ヶ月となりました。最近めっきり寒くなってきました。気象庁によると「ラニーニャ現象」が発生しているとの事です。

「ラニーニャ現象」は南米・ペルー沖で海面水温が下がり、冬型の気圧配置が強まり厳しい冬になる傾向の事です。つまり、この冬に大雪が降る可能性が高いと思われます。

この地域の冬の大雪を、前回初めて体験し大変な目にあつた私には気が重いニュースです。毎日の雪かきはさることながら、車での通勤もです。最近、買い替えた車では、あの雪道走るのは無理があるので、お古の車で通勤しなければなりません。冬になり雪が降れば、新車を運転出来なくなるのが、私にとって一番辛い事です。(西村)

在宅ケアを支える職員を募集しています

看護職

●リハビリスタッフ(OT、PT、ST)

●介護職(夜勤可能な方)

利用者宅への訪問医療(看護、リハビリ)と通所リハ、短期入所ケアを組み合わせた利用者が住み慣れた地域と我が家で最期まで安心して過ごしていけるよう支援していきます。

(体験研修、施設見学は随時受け付けます。ご連絡は0749-76-8111まで)

☆「日日報」購読ご希望の方へ、郵送料を「負担頂けば、郵送させて頂きます。」